

日本体育社会学会 発表抄録集投稿規程

令和 5 年 6 月 25 日制定

令和 7 年 3 月 21 日改訂

（目的）

1. 日本体育社会学会発表抄録集（以下、本誌と言う）は、日本体育社会学会（以下、本学会と言う）の学会大会における研究内容を広く公表するために発行する。

（原稿の投稿）

2. 本学会の学会大会において発表を予定する学会員は、原則として本誌に投稿しなければならない。

（原稿の内容）

3. 原稿は、本学会における完結した未発表のものであり、他誌に投稿中でないものに限る。

（原稿の執筆）

4. (1) 原稿の執筆は、別に定める執筆要項に従う
(2) 別に定める執筆要項に従わず作成された原稿は、本誌に掲載されない場合がある。

（原稿の提出方法）

5. 原稿は **PDF** ファイル（ワードファイルでの提出は別途相談に応じる）にし、電子メールを使用し添付ファイルにて本誌編集委員会に送信する。送信先は別途周知する。

（原稿の締め切り）

6. 原稿の締め切りは、本学会事務局ならびに本誌編集委員会が協議し、決定する。
7. 発表者が抄録を締め切りまでに提出していない場合には、原則的に発表を認めない。

(原稿の分量)

1. 原稿は、図表を含めて A4 (1 行 44 文字, 1 頁 46 行) 2 ページ以上 4 ページ以内とする。ただし、学生研究奨励賞の選考対象論文は 6 ページとする。

(原稿の書式)

2. 原稿の書式は、以下のとおりとする。
 - (1) ワードプロソフトを使用し、マージンは上 20mm, 下 25mm, 左右 25mm とする。
 - (2) はじめの 3 行に 16 ポイントで題目, 5 行目に 10.5 ポイントで氏名と所属先 (大学院生は「学生・博士後期課程」, 「学生・博士前期課程 (修士課程)」と明記。(例: ○○大学大学院 学生・博士後期課程)), 7 行目から 10.5 ポイントで本文を作成すること。
 - (3) ページ数はいれない。

(文献)

3. 本文中での文献の記載は、原則として著者・出版年方式 (author-date method) とする。また、文献リストは、本文の最後に著者名のアルファベット順に一括する。

(注記)

4. 注は、本文で説明することが適切でなく、補足的に説明が必要な時だけに用い、その数は最小にとどめる。注をつける場合には、本文中のその箇所に (注 1), (注 2) のように括弧で通し番号をつけ、本文と巻末の文献リストとの間に一括して番号順に記載する。